

持続可能な社会の担い手育成に向けて

平成 29 年度

教職員・地域環境活動リーダーのための 環境教育実践力強化研修

環境教育は、環境教育等促進法において、持続可能な社会の構築を目指して、家庭、学校、職場、地域のあらゆる場において「未来を創る力」「環境保全のための力」を育むことがその役割であると整理されています。

本研修は、「持続可能な開発のための教育（ESD）」や「持続可能な開発目標（SDGs）」との関連を踏まえつつ、次世代の環境教育（持続可能な社会の担い手を育成する「主体的・対話的で深い学び」）の実践力を養うことを目的とするものです。

1

ESD・環境教育 カリキュラムデザイン

コース

ESD、SDGs、新学習指導要領など最新のトピックとの関連を踏まえて環境教育を捉え直し、持続可能な社会の担い手育成のため、学校現場で子ども達の「生きる力」を育むカリキュラムをデザインするための実践的なノウハウを学びます。

対象

主として教員の方

環境教育のみならず、人権教育、消費者教育、国際理解教育、キャリア教育、防災教育、森林教育、海洋教育等、学校現場で「持続可能な社会の担い手育成」のための取組を積極的に実践する方を歓迎します。

2

ESD・環境教育 プログラムデザイン

コース

持続可能な社会の担い手育成に向けて、大人や子どもの主体的な交流や学習を促す「場づくり」のための理論的な基礎や実践のノウハウを学びます。

対象

地域の自然や施設等を活用して
環境教育・学習を実践する方

「子どもの体験活動を充実させたい。」「学びの場に地方創生等の要素を盛り込ませたい。」「話すのは苦手だけど、地域の学びに貢献したい。」という方も歓迎します。



4 質の高い教育を
みんなに



15 陸の豊かさも
守ろう



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



9 産業と技術革新の
基盤をつくる



7 エネルギーを
みよとしてクリーンに



14 海の豊か
を守ろう



3 すべての人に
健康と福祉を



16 平和と公正を
すべての人に



日程、会場

研修の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。 http://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/



	開催日	① ESD・環境教育 カリキュラムデザイン	② ESD・環境教育 プログラムデザイン	会場
滋賀	8月5日(土)	10:00 ~ 17:00	12:30 ~ 17:00	ピアザ淡海 (滋賀県大津市) 
宮城	9月9日(土)			宮城教育大学 (宮城県仙台市) 
東京	11月18日(土)			東京 23 区内 (予定) ※追ってホームページでお知らせいたします。

● 定員

各会場、①は定員 50 名、②は定員 40 名 (それぞれ先着順に受け付けし、定員になり次第締め切り)

担当講師

安斎 勇樹 東京大学大学院情報学環 特任助教

池田 怜司 環境省総合環境政策局環境経済課 環境教育推進室長補佐

石田 好広 目白大学人間学部児童教育学科 教授

小澤 紀美子 東京学芸大学 名誉教授

棚 橋 乾 東京都多摩市立連光寺小学校 校長

お申込方法

● オンライン申し込み

研修事務局のホームページにある「お申込みフォーム」

に必要な事項をご記入のうえ、送信してください。

http://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/



● 申込み期限

各研修開催日の 1 週間前まで

※先着順での受付とし、定員に達し次第、募集を締め切ります。受講目的が研修の趣旨に合わないとは判断した場合は、参加をお断りさせていただくことがあります。

● その他

受講料は無料です。

研修会場までの交通費や昼食、宿泊費等は自己負担をお願いします。

お問い合わせ先

研修会事務局 (公益社団法人 日本環境教育フォーラム内)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 1 階

TEL : 03-5834-2897 FAX : 03-5834-2898 (担当 : 小堀、清水)